

#### 4 DPCに係る明細書とDPCに係る明細書以外別にみた診療行為の状況

入院におけるDPCに係る明細書をみると、1件当たり点数は 52,848.1 点で、前年に比べ 1,766.9 点、3.5%増加している。

1日当たり点数は 4,927.8 点で、前年に比べ 132.2 点、2.8%増加している。

1件当たり日数は 10.72 日で、前年に比べ 0.07 日増加している。(表7、図9・10)

表7 DPCに係る明細書 - DPCに係る明細書以外別にみた入院の診療行為別  
1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

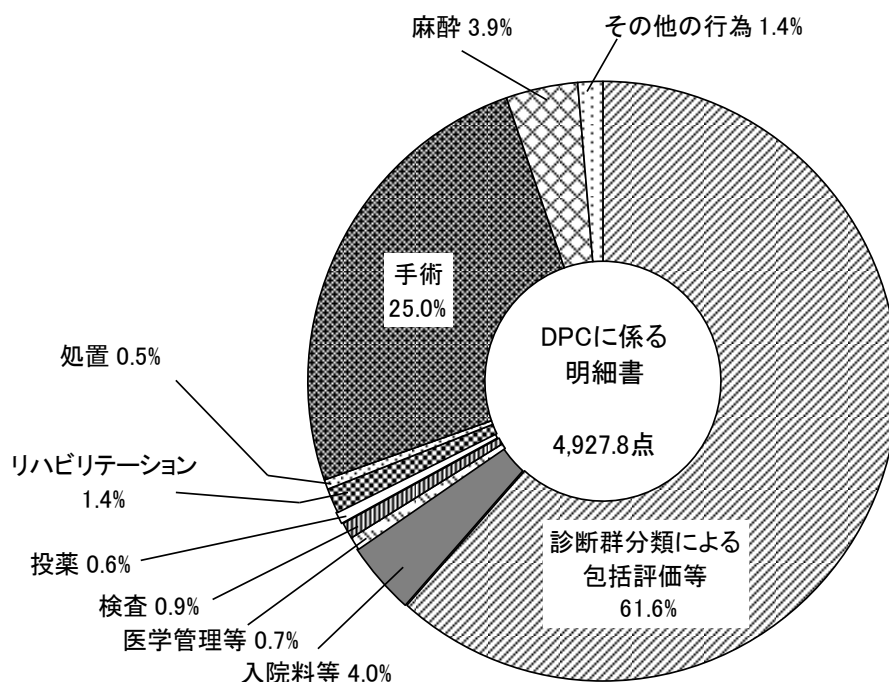
(各年6月審査分)

診療行為	平成20年(2008)		平成19年(2007)		増減点数		増減率(%)	
	DPCに係る明細書	DPCに係る明細書以外	DPCに係る明細書	DPCに係る明細書以外	DPCに係る明細書	DPCに係る明細書以外	DPCに係る明細書	DPCに係る明細書以外
	<b>1 件 当 た り 点 数</b>							
総 数	52 848.1	40 040.7	51 081.3	37 735.0	1 766.9	2 305.7	3.5	6.1
初 ・ 再 診	60.1	40.6	62.8	43.6	△ 2.6	△ 3.0	△ 4.2	△ 6.9
医 学 管 理 等	384.3	334.5	350.2	322.8	34.0	11.7	9.7	3.6
在 宅 医 療	103.7	51.7	105.0	61.1	△ 1.3	△ 9.4	△ 1.2	△ 15.5
検 査	466.4	1 474.7	546.2	1 668.7	△ 79.8	△ 194.0	△ 14.6	△ 11.6
画 像 診 断	116.5	1 013.6	94.3	1 072.3	22.2	△ 58.7	23.6	△ 5.5
投 薬	342.5	909.0	369.1	892.9	△ 26.6	16.1	△ 7.2	1.8
注 射	120.7	2 535.6	128.0	2 451.2	△ 7.3	84.4	△ 5.7	3.4
リハビリテーション	715.5	1 556.1	582.6	1 393.5	133.0	162.7	22.8	11.7
精 神 科 専 門 療 法	4.6	279.7	7.7	240.8	△ 3.1	38.8	△ 40.2	16.1
処 置	276.5	1 324.6	214.6	1 171.5	61.9	153.2	28.9	13.1
手 術	13 232.7	4 402.8	11 844.7	4 225.0	1 388.0	177.8	11.7	4.2
麻 酔	2 079.4	638.8	1 884.8	609.9	194.6	28.9	10.3	4.7
放 射 線 治 療	244.7	58.1	326.7	154.3	△ 82.0	△ 96.2	△ 25.1	△ 62.4
病 理 診 断	72.2	106.0	...	...	...	...	...	...
入 院 料 等	2 092.8	25 314.8	2 083.3	23 427.4	9.5	1 887.4	0.5	8.1
診 断 群 分 類 に よ る 包 括 評 価 等	32 534.9	.	32 482.1	.	52.7	.	0.2	.
	<b>1 日 当 た り 点 数</b>							
総 数	4 927.8	2 216.2	4 795.7	2 230.6	132.2	△ 14.4	2.8	△ 0.6
初 ・ 再 診	5.6	2.2	5.9	2.6	△ 0.3	△ 0.3	△ 4.9	△ 12.8
医 学 管 理 等	35.8	18.5	32.9	19.1	3.0	△ 0.6	9.0	△ 3.0
在 宅 医 療	9.7	2.9	9.9	3.6	△ 0.2	△ 0.8	△ 1.9	△ 20.8
検 査	43.5	81.6	51.3	98.6	△ 7.8	△ 17.0	△ 15.2	△ 17.3
画 像 診 断	10.9	56.1	8.9	63.4	2.0	△ 7.3	22.7	△ 11.5
投 薬	31.9	50.3	34.6	52.8	△ 2.7	△ 2.5	△ 7.8	△ 4.7
注 射	11.3	140.3	12.0	144.9	△ 0.8	△ 4.6	△ 6.4	△ 3.1
リハビリテーション	66.7	86.1	54.7	82.4	12.0	3.8	22.0	4.6
精 神 科 専 門 療 法	0.4	15.5	0.7	14.2	△ 0.3	1.2	△ 40.6	8.7
処 置	25.8	73.3	20.1	69.2	5.6	4.1	28.0	5.9
手 術	1 233.9	243.7	1 112.0	249.7	121.9	△ 6.1	11.0	△ 2.4
麻 酔	193.9	35.4	177.0	36.1	16.9	△ 0.7	9.6	△ 1.9
放 射 線 治 療	22.8	3.2	30.7	9.1	△ 7.9	△ 5.9	△ 25.6	△ 64.8
病 理 診 断	6.7	5.9	...	...	...	...	...	...
入 院 料 等	195.1	1 401.1	195.6	1 384.8	△ 0.4	16.3	△ 0.2	1.2
診 断 群 分 類 に よ る 包 括 評 価 等	3 033.7	.	3 049.5	.	△ 15.8	.	△ 0.5	.
	<b>1 件 当 た り 日 数</b>							
	10.72	18.07	10.65	16.92				

注：DPCに係る明細書とは、医科入院医療機関別包括評価用診療報酬明細書(以下、「DPC明細書」という。)及びDPC明細書に総括された医科入院用診療報酬明細書である。

図9 診療行為別にみたDPCに係る明細書の1日当たり点数の構成割合

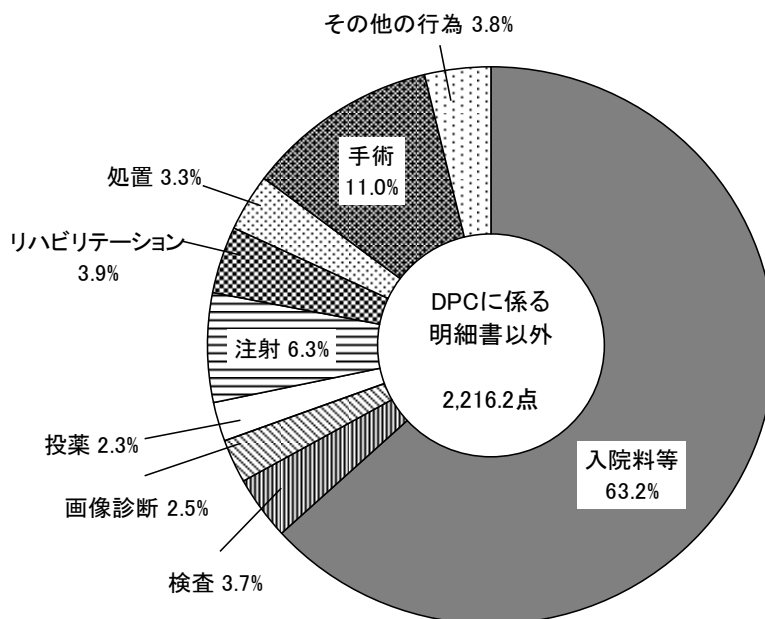
(平成20年6月審査分)



- 注：1) DPCに係る明細書とは、医科入院医療機関別包括評価用診療報酬明細書(以下、「DPC明細書」という。)及びDPC明細書に総括された医科入院用診療報酬明細書である。  
 2) 「その他の行為」は、「初・再診」「在宅医療」「画像診断」「注射」「精神科専門療法」「放射線治療」及び「病理診断」である。

図10 診療行為別にみたDPCに係る明細書以外の1日当たり点数の構成割合

(平成20年6月審査分)



- 注：1) DPCに係る明細書とは、医科入院医療機関別包括評価用診療報酬明細書(以下、「DPC明細書」という。)及びDPC明細書に総括された医科入院用診療報酬明細書である。  
 2) 「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「精神科専門療法」「麻酔」「放射線治療」及び「病理診断」である。

## 5 傷病分類別にみた1日当たり点数

入院における傷病分類別1日当たり点数は「VII 眼及び付属器の疾患」が一般医療、長寿医療ともに最も高く、それぞれ5,199.0点、5,687.6点となっている。

入院外では「XIV 腎尿路生殖器系の疾患」が一般医療、長寿医療ともに最も高く、それぞれ1,950.2点、2,521.3点となっている。(表8)

表8 入院 - 入院外・一般医療 - 長寿医療別にみた傷病分類別1日当たり点数

(平成20年6月審査分)

傷病分類	入院		入院外	
	一般医療	長寿医療	一般医療	長寿医療
総数	2 781.1	2 327.2	720.7	855.1
I 感染症及び寄生虫症	3 298.0	2 627.4	582.3	577.0
II 新生物	4 253.9	3 145.0	1 775.0	1 636.7
結腸の悪性新生物 (再掲)	4 863.1	3 275.1	2 004.8	1 170.8
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 (再掲)	4 978.5	2 867.9	2 573.6	1 095.6
気管、気管支及び肺の悪性新生物 (再掲)	3 359.1	3 202.8	2 171.7	1 658.0
III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 602.7	4 614.6	1 562.6	1 011.5
IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	2 576.1	1 975.3	922.2	894.1
糖尿病 (再掲)	2 510.8	2 005.4	1 157.9	1 039.6
V 精神及び行動の障害	1 205.8	1 227.4	649.0	678.1
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (再掲)	1 175.7	1 129.8	799.5	697.5
気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む) (再掲)	1 307.8	1 324.2	606.4	661.0
VI 神経系の疾患	1 985.6	1 644.2	665.7	817.7
VII 眼及び付属器の疾患	5 199.0	5 687.6	568.8	645.4
白内障 (再掲)	6 020.1	6 044.8	786.1	677.1
VIII 耳及び乳様突起の疾患	4 698.7	2 649.2	447.4	395.8
IX 循環器系の疾患	4 338.9	2 441.6	755.2	744.9
高血圧性疾患 (再掲)	2 501.4	1 725.5	715.1	724.0
虚血性心疾患 (再掲)	9 668.0	5 103.2	922.9	791.3
脳梗塞 (再掲)	2 743.3	1 952.4	809.6	721.4
X 呼吸器系の疾患	3 415.8	2 506.2	474.5	886.6
肺炎 (再掲)	3 100.2	2 532.3	807.8	1 048.7
急性気管支炎及び急性細気管支炎 (再掲)	3 641.5	2 321.9	475.7	546.3
喘息 (再掲)	3 037.7	2 378.1	543.9	896.3
XI 消化器系の疾患	3 632.2	2 919.8	718.3	669.2
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	2 861.9	2 543.9	401.3	370.0
皮膚炎及び湿疹 (再掲)	2 652.7	1 934.3	401.2	353.8
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	3 438.1	2 267.2	416.4	385.8
関節症 (再掲)	3 749.9	3 543.7	373.0	389.0
XIV 腎尿路生殖器系の疾患	3 430.0	2 726.6	1 950.2	2 521.3
腎不全 (再掲)	3 148.2	2 806.0	3 090.7	3 002.0
尿路結石症 (再掲)	5 541.8	3 606.1	1 165.1	935.4
XV 妊娠、分娩及び産じょく	3 050.6	-	527.2	-
XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	3 091.6	2 493.1	491.6	498.5
骨折 (再掲)	3 057.6	2 471.7	520.5	497.0
その他の傷病	3 598.1	2 120.6	725.8	648.7

注: 1) 傷病分類は、「疾病、傷害及び死因の統計分類」(ICD-10(2003年版))を準用した。

2) 「その他の傷病」は、「周産期に発生した病態」「先天奇形、変形及び染色体異常」及び「症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの」である。

〔歯科診療〕

6 診療行為の状況

1件当たり点数は1,285.5点で、前年に比べ54.2点、4.0%減少している。

1日当たり点数は607.4点で、前年に比べ0.6点、0.1%増加している。診療行為別にみると、「歯冠修復及び欠損補綴」260.2点(構成割合42.8%)が最も高く、次いで「処置」99.2点(16.3%)、「医学管理等」74.9点(12.3%)の順となっている。

1件当たり日数は2.12日で、前年に比べ0.09日減少している。(表9、図11)

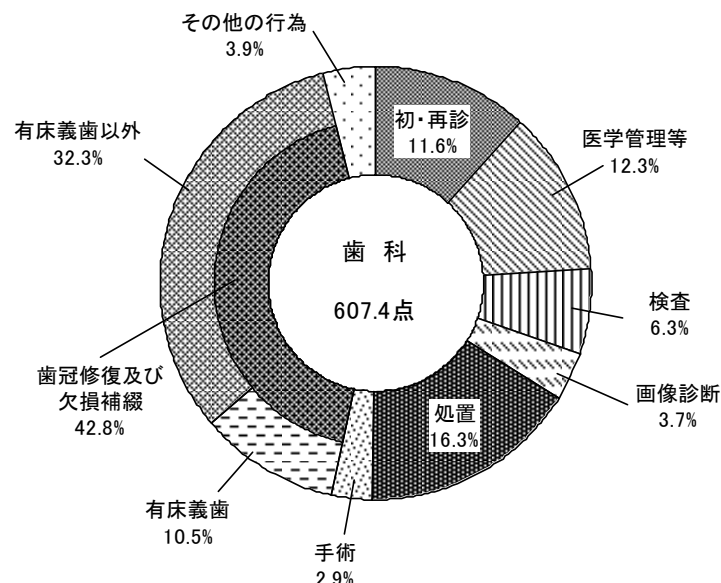
表9 診療行為別にみた1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

(各年6月審査分)

診療行為	1件当たり点数				1日当たり点数			
	平成20年 (2008)	平成19年 (2007)	対前年		平成20年 (2008)	平成19年 (2007)	対前年	
			増減点数	増減率(%)			増減点数	増減率(%)
総数	1 285.5	1 339.8	△ 54.2	△ 4.0	607.4	606.8	0.6	0.1
初・再診	149.2	152.7	△ 3.5	△ 2.3	70.5	69.2	1.3	1.9
医学管理等	158.6	126.0	32.6	25.8	74.9	57.1	17.9	31.3
在宅医療	11.2	10.0	1.2	12.3	5.3	4.5	0.8	17.2
検査	80.6	79.7	0.9	1.1	38.1	36.1	2.0	5.5
画像診断	48.0	49.1	△ 1.0	△ 2.1	22.7	22.2	0.5	2.1
投薬	21.8	23.5	△ 1.7	△ 7.3	10.3	10.6	△ 0.4	△ 3.3
注射	1.2	1.1	0.1	4.8	0.6	0.5	0.0	9.3
リハビリテーション	0.2	0.1	0.1	67.3	0.1	0.1	0.0	74.6
処置	210.0	225.6	△ 15.6	△ 6.9	99.2	102.2	△ 3.0	△ 2.9
手術	37.9	41.3	△ 3.4	△ 8.3	17.9	18.7	△ 0.8	△ 4.3
麻酔	3.4	2.9	0.5	18.4	1.6	1.3	0.3	23.5
放射線治療	0.3	0.2	0.1	89.1	0.1	0.1	0.1	97.3
歯冠修復及び欠損補綴	550.7	619.2	△ 68.5	△ 11.1	260.2	280.4	△ 20.2	△ 7.2
歯科矯正	2.3	0.4	1.9	477.2	1.1	0.2	0.9	502.1
病理診断	0.7	...	...	...	0.3	...	...	...
入院料等	9.5	7.9	1.5	19.4	4.5	3.6	0.9	24.6
(1件当たり日数)	(2.12)	(2.21)						

図11 診療行為別にみた1日当たり点数の構成割合

(平成20年6月審査分)



注: 「その他の行為」は、「在宅医療」「投薬」「注射」「リハビリテーション」「麻酔」「放射線治療」「歯科矯正」「病理診断」及び「入院料等」である。

## 7 一般医療と長寿医療別にみた診療行為の状況

1件当たり点数は、一般医療 1,238.1 点、長寿医療 1,629.8 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療 595.9 点、長寿医療 679.8 点で、年齢階級別にみると、「75歳以上」678.4 点が最も高く、次いで「15～39歳」617.8 点となっており、「0～14歳」494.6 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、長寿医療は、一般医療と比べ「歯冠修復及び欠損補綴」の割合が高く、「処置」の割合が低くなっている。

1件当たり日数は、一般医療 2.08 日、長寿医療 2.40 日となっている。(表 10、図 12)

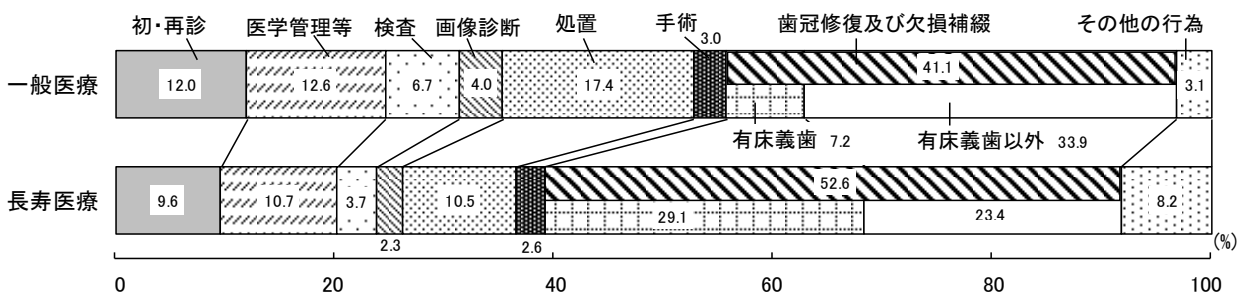
表 10 一般医療 - 長寿医療 - 年齢階級別にみた診療行為別 1 件当たり点数・1 日当たり点数・1 件当たり日数

(平成20年6月審査分)

診療行為	一般医療	長寿医療	年齢階級				
			0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上
		1	件 当 た り 点 数				
総数	1 238.1	1 629.8	803.2	1 238.2	1 295.1	1 413.6	1 623.9
初診・再診	148.3	156.2	164.4	147.2	143.1	150.9	155.2
医学管理	156.5	173.8	132.4	151.0	159.7	171.8	174.9
在宅医療	1.4	82.6	-	-	1.4	8.1	80.2
検査	83.5	59.5	26.2	99.6	92.7	79.2	60.1
画像診断	49.6	36.9	23.5	72.7	47.8	40.8	36.4
投薬	21.3	25.0	8.8	23.3	22.9	23.4	25.3
注射	1.0	2.5	0.1	1.2	1.0	1.5	2.5
リハビリテーション	0.2	0.5	0.2	0.1	0.1	0.4	0.5
処置	215.5	170.7	113.9	245.1	229.0	213.3	170.4
手術	37.3	41.9	25.0	40.1	37.8	40.7	42.3
麻酔	3.5	2.7	3.4	5.2	3.0	2.5	2.7
放射線治療	0.2	1.2	-	0.1	0.2	0.4	1.2
歯冠修復及び欠損補綴	508.5	856.6	300.6	433.3	547.6	668.4	852.4
歯科矯正	2.6	0.0	1.8	8.5	0.5	0.0	0.0
病理診断	0.6	1.1	0.1	0.4	0.6	1.3	1.1
入院料等	8.2	18.7	2.7	10.4	7.5	10.8	18.7
		1	日 当 た り 点 数				
総数	595.9	679.8	494.6	617.8	602.9	607.9	678.4
初診・再診	71.4	65.1	101.3	73.5	66.6	64.9	64.9
医学管理	75.3	72.5	81.5	75.3	74.4	73.9	73.1
在宅医療	0.7	34.4	-	-	0.7	3.5	33.5
検査	40.2	24.8	16.1	49.7	43.2	34.1	25.1
画像診断	23.9	15.4	14.5	36.3	22.3	17.5	15.2
投薬	10.3	10.4	5.4	11.6	10.6	10.1	10.6
注射	0.5	1.0	0.1	0.6	0.5	0.6	1.1
リハビリテーション	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2
処置	103.7	71.2	70.1	122.3	106.6	91.7	71.2
手術	18.0	17.5	15.4	20.0	17.6	17.5	17.7
麻酔	1.7	1.1	2.1	2.6	1.4	1.1	1.1
放射線治療	0.1	0.5	-	0.0	0.1	0.2	0.5
歯冠修復及び欠損補綴	244.7	357.3	185.1	216.2	254.9	287.5	356.1
歯科矯正	1.3	0.0	1.1	4.2	0.3	0.0	0.0
病理診断	0.3	0.4	0.0	0.2	0.3	0.5	0.4
入院料等	4.0	7.8	1.7	5.2	3.5	4.7	7.8
		1	件 当 た り 日 数				
	2.08	2.40	1.62	2.00	2.15	2.33	2.39

図 12 一般医療 - 長寿医療別にみた診療行為別 1 日当たり点数の構成割合

(平成20年6月審査分)



注: 「その他の行為」は、「在宅医療」「投薬」「注射」「リハビリテーション」「麻酔」「放射線治療」「歯科矯正」「病理診断」及び「入院料等」である。